

平成28年度

幸手市立さかえ小学校スクールプラン





かしこく

やさしく

元気な子

校是『チャレンジ』

平成28年度幸手市学校教育の推進方針

『幸手市教育大綱』を踏まえ、

「挑戦と創造の気概を持ち、夢と感動を育む教育」の実現 学校教育の基本目標

①学校教育内容の充実②児童生徒の安心安全の確保③学校教育環境の整備 めざす子供像

「豊かな心を持ち、大志を抱きながら未来を切り拓く、たくましい子供」 学校教育課の合い言葉「A・K・B」明日の教育をバックアップ 実現のための主な事業

①道徳教育研究推進事業 ②さってアフタースクール ③幸手・桜の学びセ ミナー ④教職員研修の充実 ⑤教職員人事評価・学校評価を活かした学校 経営の改善 ⑥読書活動の推進 ⑦学校間・校種間の連携 等々

めざす児童像:学校教育目標が実現された具体的な姿

「さかえっ子宣言」

「いじめゼロ達成」

「さかえ小シラバス」

「交通事故ゼロ達成」

「さかえ小3つのめばえ」

- 『新しい時代を切り拓く、生きる力と心豊かで逞しい人間力を持つ児童』 ①元気よく、自分からあいさつする子ども「あいさつ幸手市No1」
- ②きまりを守る子ども
- ③学びを大切にする子ども
- ④友だちを大切にする子ども
- ⑤命を大切にする子ども
- ⑥あきらめずに、頑張り抜く子ども

めざす学校像:めざす児童像を実現できる学校の具体的な姿 『夢を育み、夢を叶え、夢は広がる小学校教育の創造』

- ①地域の中にあり、地域に根ざした学校
- ②この学校でしか学べない学習活動を工夫・充実させている学校
- ③常に清められた美しい学校
- ④玄関に入っただけで、おもてなしの心と気概が感じられる学校
- ⑤保護者が通わせたいと考える魅力ある学校
- ⑥学校像の実現を地域への公約と考え全教職員で取り組んでいる学校

めざす教師像:めざす児童像を実現できる教師の具体的な姿

『来年の発表会で同じ達成感を味わうため学校力・教師力を高める』

- ①元気で明るく挨拶のできる教師
- 「いつも笑顔で・公平に・誠実に」 「学び続ける」
- ②児童と共に行動する教師
- ③教育への情熱を持ち向上心のある教師「使命感に燃える」 ④人間性を磨き、子どもの範となる教師「常態のレベルアップ」
- ⑤分掌に責任を持ち、組織で動ける教師「すぐ行く・すぐ会う・すぐ話す」
- ⑥教育公務員として節度ある教師
- 「報告・連絡・相談・確認の徹底」



三鈷の松が着るさかえ小の教育活動

平成28年度さかえ小の重点

- ①年度中に告示となる新学習指導要領の趣旨を理解し、移行措置に向け て主体的な対応を図る。
- ②自作テキスト「Fun!Fun!English!」を基に1~4年生で月1コマ、外 国語活動の授業実践を行い、英語朝会・Eタイムを継続し、児童の発 達段階に合わせた英語教育をめざす。
- ③市教委委嘱「体力向上」研究成果の継続と平成28・29年度道徳教 育推進助成(上廣倫理財団)を活かした「特別の教科道徳」による心 による心 の育成を両輪にして、子どもたちに「生きる力」を育む。
- ④子どもたち一人一人の表現力の育成をめざし、 T. T. で行う国語・ 算数・理科の指導方法の工夫・改善と指導力向上を図る。
- ⑤教科主任がリードする教科会で指導技術の伝達と共有化を図り、授業 の質を高め、学校力を向上させる。
- ⑥宿題の量と質の工夫並びに6月から開始される幸手市アフタースクー ル及び夏季休業中の全員参加サマースクールを活用し、家庭学習の定
- ⑦「さかえ小政策提案制度」を採用し創造的な仕事を産み出しやすくし 子どもたち一人一人に特別感のある教育活動を提供する。



平成27年度

- ・子どもの姿をとおして研究成果を示した体力向上研究発表会・元気よく1日がスタートできる朝の活動の定着・三鈷の松が宿るさかえ小の持ち味を活かした特別感のある取組の創造・新たな体験活動の創造
- | 平成26年度
- ・教職員の意識改革を図り、授業におけるICT化の推進・てんでんこ、竜巻対応避難訓練の実施による防災教育の推進・外国語活動の拡充するため業間休にEタイムの実施・会津若松で見て、触れて、体験して、学ぶ修学旅行 平成25年度
- ・子どもと向き合う時間を増やすために評価事務を省力化・家庭及び地域に積極的に情報発信し、教育活動の可視化・子どもが学ぶ目的と学習の見通しを持たせるシラバスの作成⇒3達検証「学力」ペーパーテスト達成率:市内第1位